

第一種販売取扱所 構造設備明細書  
 第二種販売取扱所

事業の概要		① 塗料販売坊主				
② 建築物の構造	階数	地上1階	建築面積	150 m <sup>2</sup>	延べ面積	150 m <sup>2</sup>
	構造概要	鉄骨造 (準耐火構造)				
③ 店舗部分の構造	面積	100 m <sup>2</sup>	壁	延焼のおそれのある外壁	ALC100mm (耐火構造)	
	床	RC造 (耐火構造)		その他の壁	ALC100mm (耐火構造)	
	柱	鉄骨 (ロックール吹き付け) (耐火構造)	屋根又は上階の床	RC造 (耐火構造)		
	天井	石膏ボード (不燃材料)	は	り	鉄骨 (ロックール吹き付け) (耐火構造)	
	窓	防火設備 (アルミサッシ網入りガラス)	出入口	防火設備		
④ 配合室	面積	20 m <sup>2</sup>				
	排出の設備	強制排出設備				
電気設備	⑤ 電気工作物に係る法令のとおり設置する					
消火設備	⑥ 第5種消火設備 (〇〇〇消火器10型) × 2本					
工事請負者住所氏名	⑦ 〇〇県〇〇市〇〇〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇工業(株) 担当 〇〇 〇〇 電話〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 建築物欄は、第一種販売取扱所・第二種販売取扱所を設置する建築物について記入すること。

## ※記入方法

各欄の該当がない部分は、斜線または「なし」等を記入し、空欄が無いようにしてください。

- ① 事業の概要は、取扱所等が設置されている事業所の主たる事業内容を記入してください。
- ② 建築物の構造は、取扱所が設置される建物全体について、次により記入してください。
  - (1) 階数は、建築基準法施行令（以下「建基令」という。）第2条第8号に規定する階数を記入してください。
  - (2) 建築面積は、建基令第2条第2号で規定する面積を、延べ面積は建基令第2条第4号で規定する面積を記入してください。

なお、それぞれ小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
  - (3) 構造概要は、建築物の主要構造部の概要を記入してください。
- ③ 店舗部分の構造は、取扱所部分の構造を次により記入してください。
  - (1) 面積は、取扱所の床面積を記入してください。
  - (2) 床、柱及び屋根又は上階の床の構造を記入してください。
  - (3) 壁は、壁のうち延焼のおそれのある外壁は、危政令第9条第5号に規定する部分がある場合に外壁の構造を記入してください。
  - (4) その他の壁は、延焼のおそれのある外壁以外の外壁の構造について記入してください。

なお、括弧書きで耐火構造、防火構造又は不燃材料の別を記入してください。
  - (5) 窓は、建築基準法に規定する耐火性能を記入してください。

なお、括弧書きで窓ガラスの材質等を記入してください。
  - (6) 出入口は、外壁部分に設けられている出入口の材質（鉄製、アルミニウム製等）及び建築基準法に規定する耐火性能を記入してください。
- ④ 配合室は、次により記入してください。
  - (1) 面積は、配合室の床面積を記入してください。
  - (2) 排出の設備は、種別（強制、自動強制）、設備種類、設置台数等を記入してください。
- ⑤ 電気設備は、危政令第9条第1項第17号が適用されることにより、電気設備に関する技術上の基準を定める省令（以下「電設基準」という。）に基づき設置される電気設備の種類、防爆構造の種別若しくは記号及び個数を記入してください。ただし、電気設備が多岐にわたる場合等は、総合的に捉えて、「電気工作物に係る法令のとおり設置する。」と記入することもできます。
- ⑥ 消火設備は、貯蔵所に設置される消火設備について、危政令別表第5に規定する区分、設備名、設置数等を記入してください。
- ⑦ 工事請負者住所氏名は、工事請負者の住所、氏名（法人は、主たる事業所の所在地、法人名及び担当者名）及び連絡先の電話番号を記入してください。